

九州工業大学 <IBスコアを活用した入試概要>

*掲載内容はあくまでもポイントをまとめたものになりますので、出願される前に必ず募集要項をご確認ください。

大学のIB入試のアピールポイント（入試課記入）

九州工業大学は、国際バカロレア選抜を全学部全学科で実施します。多様性を享受し、協働的かつ主体的な活動を行う事ができる態度を身につけることを目指す本学のGCE（Global Competency for Engineer）教育の中で、工学に適用できる知識・技術をもちつつ、学習機会やグループ活動において活躍できるスキル、態度を持つ学生を選抜するため、グローバル化に対応し、主体的に学び考える力、コミュニケーション能力や異文化を受容する力、論理的思考力、課題発見・解決能力等を育成する国際バカロレア資格取得者を対象とする選抜です。

4月入学

対象学部 全学部

募集人員 若干名

出願資格

次の各号に該当する者

① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）を2019年4月から2021年3月までに授与される者もしくは授与される見込みの者
※ 国際バカロレア資格を取得見込で合格した者が、2021年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格（入学）取消となります。

② 国際バカロレア資格取得において、次の（ア）及び（イ）に該当する者又は2021年3月までに該当する見込みの者

（ア）日本語を母語とする者又は日本語A・日本語Bのいずれかを履修し、成績評価が4以上の者

（イ）志望する学部・類が指定する次表の科目を履修し、必要なレベル・成績評価を修めた者

学部	類	科目	レベル・成績評価等
工学部	工学1類	数学と物理	左記の指定科目において、以下の要件を満たすこと。 ・1科目はHL*成績評価4以上 ・他の科目はSL*成績評価4以上又はHL*成績評価4以上であること。 ※HL=Higher Level ※SL=Standard Level
	工学2類		
	工学3類		
	工学4類	数学と化学	
	工学5類	数学と物理と化学	
情報工学部	情工1類	数学と 物理、化学、生物から1科目 (計2科目)	
	情工2類		
	情工3類		

選抜方法

国際バカロレア資格取得成績、IBDP成果物、課題解決型記述問題及び個人面接による総合的な評価により合否を判定します。本学で実施する試験は、全て日本語にて行います。**※今年度より、「学力検査」を廃止しました。**

・各評価項目・配点（1,250点）

学部	類	評価項目	配点
全学部	全類	国際バカロレア資格取得成績	700
		IBDP成果物 (EE:Extended Essay TOK:Theory of Knowledge CAS: Creativity/Activity/Service)	200
		課題解決型記述問題	150
		個人面接	200

※ 国際バカロレア資格取得成績を評価する際、特に数学、理科の成績を重視します。

※ 「IBDP成果物」では、EE（課題論文）、TOK（知の理論）及びCAS（創造性・活動・奉仕）の内容を基に、知識・技能、思考力、表現力、主体的で協働的な学びの態度等を評価します。

※ 「課題解決型記述問題」では、解答内容の論理性、表現力等を評価します。

※ 「個人面接」では、「課題解決型記述問題」の解答内容、国際バカロレア資格取得成績、IBDP成果物、高校入学後の活動に関する記述等を参考にし、思考力、判断力、表現力等を評価します。

※ 「課題解決型記述問題」の試験は、総合型選抜Ⅱの受験者と一緒に受験してもらう場合があります。

出願期間 令和3年1月19日（火）～21日（木）

選抜期日 令和3年2月6日（土）又は7日（日）のいずれか1日

合格発表日 令和3年2月12日（金）

備考	国際バカロレア選抜の志望類については、第3志望まで志望できます。なお、第2志望及び第3志望の類は、第1志望と異なる学部からも選択できます。（例：第1志望が「工学2類」で、第2志望が「情工2類」など。）ただし、第2志望及び3志望において、志望の類が指定する国際バカロレア資格取得の理科の科目を履修し、必要なレベル・成績評価を修めていない場合、当該類における合否判定の対象とはなりません。
入試要項	令和3年度 九州工業大学入学者選抜要項 https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-essential-point.html
問合せ先	九州工業大学 入試課入試実施係 TEL : 083-884-3056 E-Mail : nyu-jisshi@jimu.kyutech.ac.jp